

「最強最長」寒波到来

2月5日(水)から9日(日)にかけて日本列島を襲った今季最強の寒波の影響で高野町は今季最多となる137センチを記録。

一面、大雪原となった道の駅の芝生広場には雪を求めて多くのお客様にお立ち寄りいただきました。かまくらや雪像作り、雪面に飛び込んだりとして一日中雪遊びを楽しまれる様子が見られました。

また、町内のりんご今日話国スキー場でもスノーモービル体験やスキー教室などの各種イベントを開催。県内外から多くのお子様連れのお客様が訪れ、スキーやそり、こちらも大変賑わっていました♪

立春とはいえ雪の予報が続きます。体調だけでなく、除雪作業にも十分ご注意ください。

道の駅たかの 2025.2.20

(広報・企画グループ)

庄原市高野町下門田49

☎0824-86-3131

michieki_tak@takanoyama.jp

<https://www.takanoyama.jp>

★Twitter・インスタも更新中♪



多くのお客様で賑わうりんご今日話国スキー場と「国王」の瀬尾達徳さん

出荷者協議会通常総会の延期について

2月8日(土)の出荷者協議会総会を大雪の影響で延期としましたが、日程を調整し下記の通り開催いたします。会員の皆様に再度ご案内を送付いたしましたので、お手数をおかけしますがご返送いただきますようよろしくお願いいたします。

日にち：3月1日(土)

時間：受付13:00～ 総会13:30～

会場：上高自治振興センター

※送迎バスの運行、研修会・懇親会も当初の予定通り計画しております。

詳細や不明点については道の駅スタッフまでお問い合わせ下さい。

社会見学in道の駅たかの

2月14日(金)に口和小学校5年生の皆さんが総合的な学習の活動で社会見学に来られました。

館内を見学後に研修室へ会場を移し質問を受付。児童の皆さんからは「以前、校外学習で口和町で作られたぶどうが道の駅たかのので販売されていると学んだが、なぜ道の駅たかのので口和町のぶどうを販売しているのか」「なぜ同じシュークリームでも値段が違うのか」「なぜ他の道の駅の商品が売られているのか」など鋭い質問が飛び出しました。スタッフもホワイトボードを使いながら一つ一つ丁寧に回答し、児童の皆さんも熱心にメモを取っていました。

見学後は1人500円の予算で直売所でお買い物タイム。スタッフから商品の説明を受けながら、皆さん思い思いの商品を購入していました。

この社会見学を通して、児童の皆さんの知的好奇心が育ち、地元庄原の産品について関心を持ってもらえると嬉しいです。



口和小学校5年生の皆さん(11名)



見学を通して抱いた様々な疑問にスタッフが回答する様子。

「すみれ祭り」 in大崎上島町

大崎上島の旧木江（きのえ）町で旧比婆郡高野町出身の方が町議会議員をされていたことがきっかけで両町の議員を中心に始まった姉妹都市提携は、市町村合併で旧高野町が庄原市となった現在も続いています。

直近では、先日高野町で開催された「第28回雪合戦ひろしま2025in高野」にて、一般の部Fリーグで大崎上島町から参加された「みかん♡大崎上島丸」チームが3位入賞と大健闘。道の駅たかのかでも冬場の農閑期を中心に特産品の「おと姫トマト」や柑橘類などを販売しています。

そんな中、2月15日（土）16日（日）の2日間で「第12回大崎上島町産業文化祭すみれ祭り」が開催され、高野町からは庄原市役所高野支所、高野りんご加工組合、道の駅たかのかの3団体が参加させていただきました。



イチゴやトマト、柑橘など美味しそうな農産物が多数販売されていました♪

姉妹都市歓迎セレモニーの様子

天気にも恵まれ、イベントに最適な1日でした♪

地元の方や、すみれ祭りに合わせて帰省された方、下宿している学生の皆さんなどで両日とも非常に来場者が多く、ビンゴ大会やダンスステージなど様々なイベントは大盛況でした。物販では地元の方が「不知火」や「はるみ」などの柑橘類や「おと姫トマト」、柑橘を使用したジャムやスムージー、鯛めしなど地元産品を販売されていました。

高野町からは高野米や高野りんごジュース、お漬物、乳団子など庄原の特産品を販売し、中でもアップルパイは用意した1,200個が完売。大崎上島町の皆さんが終始優しいお声をかけてくださり、参加した私たちも楽しいイベントでした。

先人の方々が繋いできたご縁を大事にしながら、これからも末永く交流を続けていきたいと思います。

雪室、ひと安心

寒波の影響を受け、道の駅周辺にもたくさんの雪が積もり、昨年の秋以来約半年ぶりに雪室にたくさんの雪が入りました！

雪入れ作業の様子はメディアにも複数取り上げていただき、県北の冬の風物詩にもなっています♪

昨年は雪不足で販売を断念した雪室熟成じゃがいも「熟じゃが」や、日本酒などの貯蔵商品もしっかりと生産出来そうです。今年は雪室フル回転でまいますので乞うご期待！



雪入れの様子（2月16日（日））

次回もお楽しみに♪